

人権教育だより

片品中学校 人権教育だより 1号 H28.4.19

片品中学校の人権目標

人間尊重の精神にもとづき、偏見をもたず公正・公平にふるまい、差別をしないよりよい人間関係がつけられる生徒を育てる。



4月の人権目標

誰にでも気持ちの良いあいさつ・返事をしよう

平成28年度がスタートしました。新入生41名を新たに迎え、二年生、三年生も新たな気持ちで学校生活に臨んでいます。片品中の人権目標「人間尊重の精神にもとづき、偏見をもたず公正・公平にふるまい、差別をしないよりよい人間関係がつけられる生徒を育てる。」の下、これからもよりよい人間関係を築いていって欲しいと思います。

この人権教育だよりでは、皆さんの人権に関する学校での取組や、各学級で人権について考えたことなどを紹介していきます。今月の人権目標は、「誰にでも気持ちの良いあいさつ・返事をしよう」です。四月は新たなクラスメイト・新入生などとの新しい出会いなどがある季節です。さわやかなあいさつ・はきはきとした大きな声での返事は、相手に良い印象を与えます。よりよい人間関係を築くためにも、誰に対しても気持ちの良いあいさつ・返事を心がけましょう。



あいさつ運動

片品中学校では、数年間生徒会活動の1つとして、あいさつ運動に取り組んでいます。毎年、PTA 教育部の方が中心となって全家庭に参加していただいています。今年度もご協力よろしくをお願いします。また、生徒のあいさつ運動は、今年度はスクールバス通学が始まったため、運動の方法を検討中です。

スクールバス登下校の様子を見ていると、朝の降車時の「ありがとうございました」、夕方の乗車時の「お願いします」、というあいさつがしっかり出来ていると思います。これも、日頃からあいさつを意識して生活していることや、あいさつ運動の成果が表れている姿だと思います。

